

国際交流員ウルリーケ・エアメルの グーテンターク!

Guten Tag!



第1回 | はじめまして

皆さんこんにちは。Guten Tag! お元気ですか?

私はウルリーケ・エアメルと申します。2003年8月にJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)の国際交流員として来日しました。2年半石橋町役場に勤め、3町合併によって下野市の国際交流員になりましたので、今月から下野市の広報の中で「グーテンターク!」というコラムを担当します。たくさん語りたいテーマがありますので、これから始めようか迷います。

まず、私と私の仕事について市民の皆さんに紹介したいと思います。

私はドイツのライプチヒから参りました。ライプチヒと言う町はドイツの首都ベルリンから2時間程離れた町で、人口は約50万人、バッハとゲーテで有名です。音楽の町であり、また、昔から商業の町でもあります。

日本に行つて、日本で仕事をすること、また生活をする事に挑戦しようと思いました。国際交流員として仕事をできるチャンスが与えられたことは、本当に嬉しいです。

もともと(旧)石橋町に国際交流員がいた理由としては、ヘッセン州の山地にあるディーツヘルツタルという町と姉妹都市関係を結んでいるからです。昨年、締結30周年を迎えました。こうした交流を支えることが、国際交流員としての主な仕事です。姉妹都市と連絡を取ること、情報交換や両町にある役場とホストファミリーとのコミュニケーションを取り交わすこと、通訳、翻訳などをする事です。こういう両町間の訪問や派遣が行われる時が一番大変な仕事ですが、一番楽しい仕事でもあります。

そのほかには語学講座があります。これまでドイツ語講座も、英会話講座も担当していました。語学講座の雰囲気は硬くなくて、リ

ラックスした感じですよ。受講生の皆さんと一緒にいつも楽しい時間を過ごしました。

私の仕事の中で一番好きなことは、自分の趣味を仕事の中に活かせる「エアロビクス教室」を定期的に開催することです。というのも、私はエアロビクスのインストラクターの資格を持っているからです。

そのほか、月2〜3回、学校訪問や保育園訪問もしていました。

国際交流員本人の、私のイベントとしては、月一回「ウリさんの世界の旅」を行なっています。「世界の旅」ですので、私の国だけではなく、他の外国人を講師に招いて、その人の国の伝統的な家庭料理などを紹介します。手に入りやすく使いやすい材料を使って、講師と一緒に料理を作ったり、いろいろなことについておしゃべりしたりします。毎月の「世界の旅」は、人気のあるファミリーイベントになりましたので、本当に嬉しく思います。

このようなイベントを実行していくためにはネットワークが必要ですよ。それを作りはじめてから、だんだん強くして集結させていくと、国際交流員にとっても大切なものになります。そのネットワークを活かせるかどうかは、市

参加者募集

ウリさんの「世界の旅」

「世界の旅」とは、下野市国際交流員ウルリーケ・エアメルさん(通称ウリさん)が、いろいろな国の文化を紹介してくれる国際サロンです。

- 日時 平成18年2月25日(土) 午後1時30分~3時30分
- 場所 下野市国分寺公民館 第2・3研修室
- 定員 50名
- 題目 「ドイツセミナー Part1」
テーマ ~ドイツを知ろう! 姉妹都市を知ろう!~
- 申込方法 電話で生活課市民生活係(☎40-5555)までお申し込みください。申込受付期間は2月10日(金)~2月20日(月)です。

次回の予告「ドイツセミナー Part2 ~ドイツ人は何を食べるの?~」

日時:平成18年3月11日(土) 午前11時~午後1時
場所:国分寺公民館内調理室
予定内容:ドイツ料理教室

民の皆さんの協力が重要になってきます。ですから、下野市の皆さんのために、市になつても、私は国際交流を積極的に続けたいと思います。

後に、私の国際交流員の仕事に就いてお願ひがあります。何かイベントがありましたら是非私を誘ってください。いつでも喜んでお手伝いします。皆さんにいつか、どこかで会うことができたらとても嬉しいです。どうぞよろしくお願ひいたします。